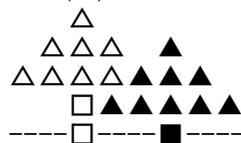


2025/4/16

林業試験場メールマガジン



『北の森の達人』

Vol. 80 第80号

読者の皆様へ

いつも林業試験場メールマガジン『北の森の達人』をお読みいただき、ありがとうございます。今回のメールマガジンは「令和7年北海道森づくり研究成果発表会の開催のお知らせ」です。

+

令和7年北海道森づくり研究成果発表会の開催のお知らせ

道総研森林研究本部（林業試験場・林産試験場）は、北海道水産林務部との共催で、北海道森づくり研究成果発表会を開催します。
林業試験場の研究成果については、口頭発表5課題、ポスター発表10課題を予定しております。
本発表会の詳細については、ホームページをご覧ください。

<https://www.hro.or.jp/forest/research/fri/koho/event/R7.html>

- 開催日時 令和7年(2025年)5月15日(木) 10:00~16:20 (受付開始9:30)
- 開催場所 北海道立道民活動センター かでる2・7
札幌市中央区北2条西7丁目
口頭発表会場：かでるホール
ポスター発表会場：1階展示ホール
- 参加料 無料
- 申込締切 令和7年5月12日(月)
- 発表課題 林業試験場の口頭発表課題
 - ・グイマツ雑種F?実生苗と挿し木苗の若齢期における成長比較
 - ・変動する将来の気候条件を踏まえたカラマツとクリーンラーチの地位指数の予測
 - ・変動する将来の気候条件を踏まえたトドマツとカラマツ類人工林における炭素吸収量の増加効果
 - ・トドマツ人工林における広葉樹の生育実態
 - ・北海道の防風林管理が担う生物多様性保全と今後の課題 林業試験場のポスター発表課題

- ・グイマツ雑種F?実生苗と挿し木苗の若齢期における成長比較
- ・変動する将来の気候条件を踏まえたトドマツ苗木の産地選択のあり方を考える
- ・変動する将来の気候条件を踏まえたカラマツとクリーンラーチの地位指数の予測
- ・変動する将来の気候条件を踏まえたトドマツとカラマツ類人工林における炭素吸収量の増加効果
- ・トドマツ人工林における広葉樹の生育実態
- ・植栽木周辺の雑草木がトドマツおよびカラマツ類の生残と成長に与える影響：2シーズンの結果
- ・ナラ枯れ被害木の伐倒くん蒸処理効果
- ・殺そ剤を使わない新たな野ネズミの防除対策の検討
－誘引餌の効果と捕殺器の設置方法について－
- ・トドマツ人工林では主伐時にどのくらい樹木を残すと水質への影響を緩和できるか
- ・北海道の防風林管理が担う生物多様性保全と今後の課題



林業試験場メールマガジン『北の森の達人』は、北海道の森林・林業・身近なみどりに関わる情報を皆様に直接お届けするメールマガジンです。

■発行・編集

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 森林研究本部林業試験場
〒079-0198 北海道美唄市光珠内町東山

■問い合わせ

企画調整部普及グループ
電子メール forestry-mm@hro.or.jp

■記事の取り扱い

林業試験場メールマガジンに掲載された記事を転載することはご遠慮ください。

